



ロスゼロ工法

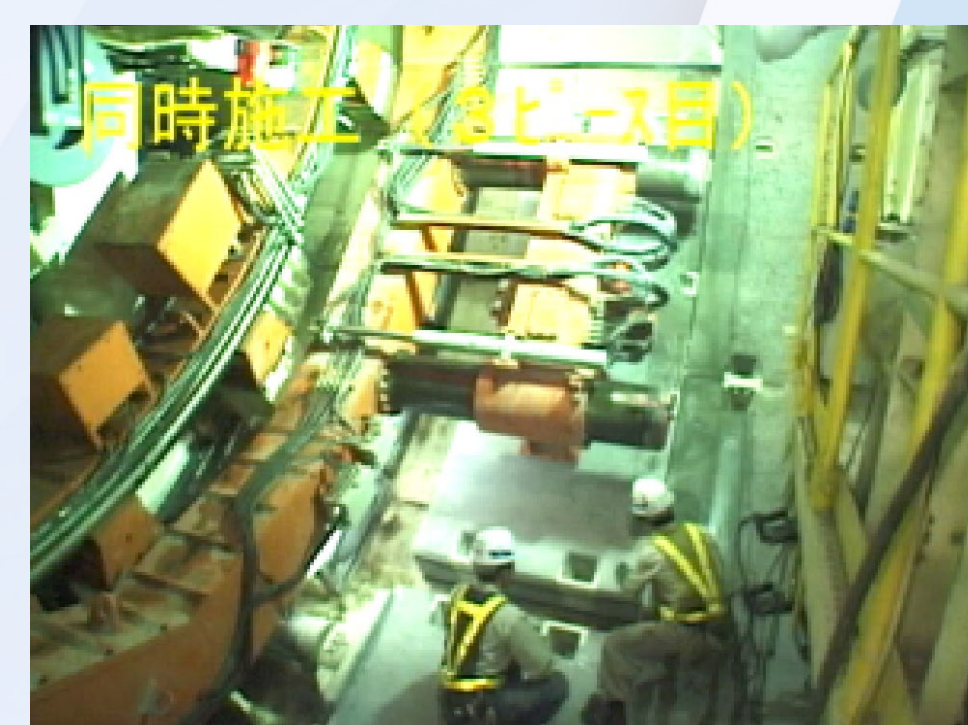
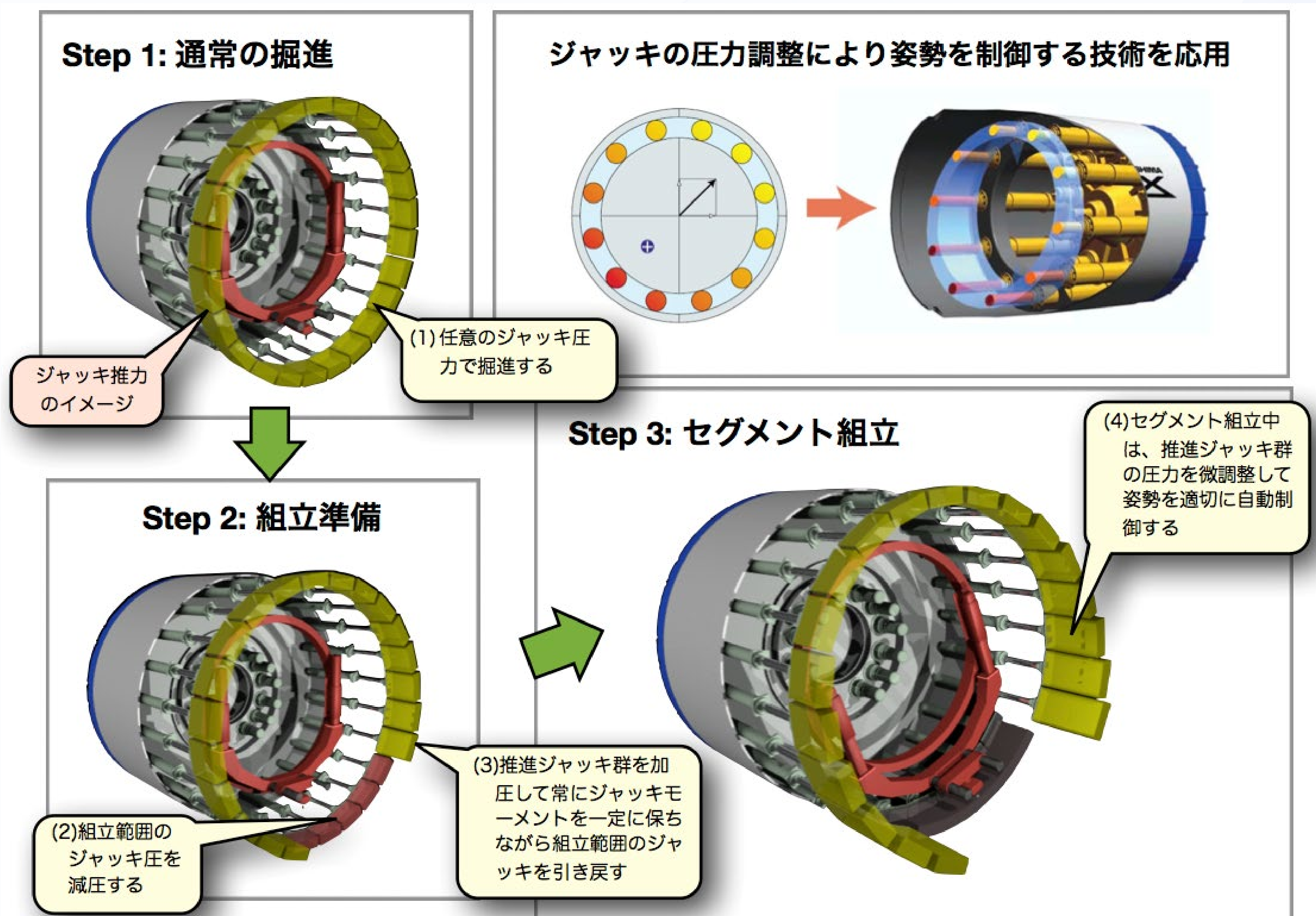
シールドジャッキの圧力制御によるシールド掘進とセグメント組立の同時施工

■概要

シールド掘進中のセグメント組立を可能にする技術です。セグメント組立で生じるシールドマシンの姿勢と掘進速度の変化をジャッキ圧力を最適制御することで防止します。標準仕様のシールドマシン、セグメントに適用できる汎用性、経済性に優れたシールド高速化技術です。

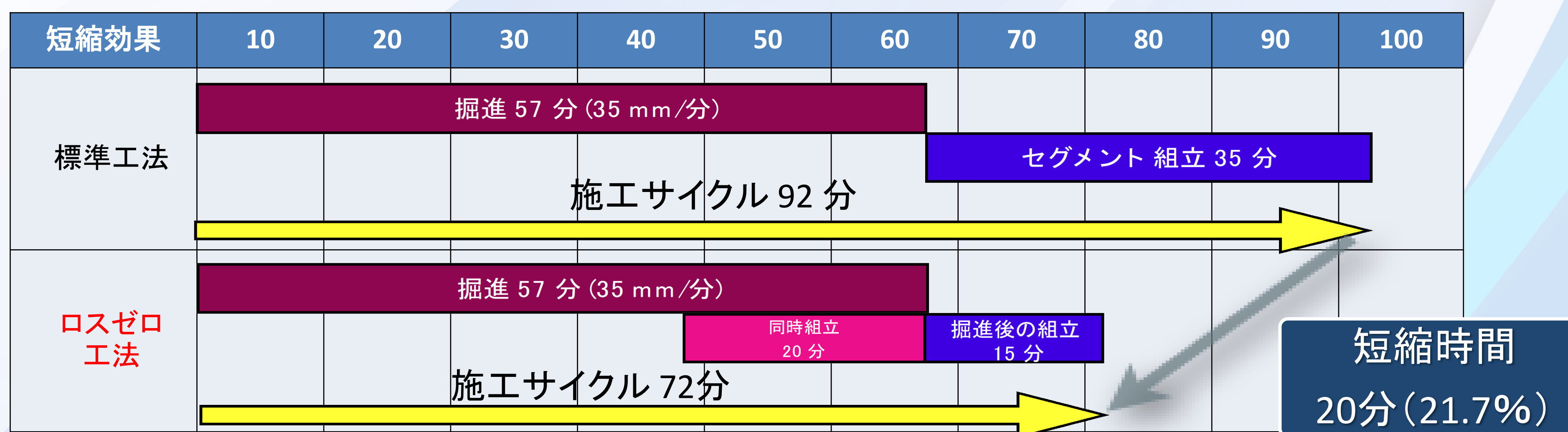
■特長

- ❖ 一般的な構造のシールドマシン、セグメントにそのまま適用できる
- ❖ 自動制御のためオペレータに特別な技術は不要
- ❖ ワンパス継手等の高速組立との併用によりさらに高速化が可能
- ❖ 容易に通常掘進に戻せるため標準工法との混在が可能
- ❖ 装備費用が安価



工程短縮の例

施工状況



■施工実績

施工実績

No	工法	外径(m)	延長(m)	半径(m)	土かぶり(m)	土質	セグメント仕様
1	泥土圧	7.16	2685	80	18.34	砂礫	幅0.6～1.2m、RC、ST、ボルト締結式
2	泥水	11.56	760×2	260	23	砂礫、砂	幅1.2～1.5m、RC、DC、STボルト締結式
3	泥土圧	12.56	8055	234	40	固結粘性土、砂	幅1.2～2.0m、RC、SEL、ワンパス継手
4	泥土圧	8.18	3300	50	40	固結粘性土、砂	幅1.0m、1.2m、1.6m NM、ワンパス継手
5	泥土圧	7.44	2913	-	37	硬質粘性土、砂質土	-

高速施工実績

最大日進量(m)	34
最大月進量(m)	708
工法	泥土圧
外径(m)	12.55
延長(m)	8055